

新型コロナウイルス対応 緊急支援助成

北陸の未来をささえる

誰一人取り残さない

応募期限／～11月2日(月)正午まで[メール申請]

助成期間／2020年12月1日～2021年5月末まで

新型コロナウイルス感染症は私たちの暮らしに深刻な影響を与えています。一般社団法人全国コミュニティ財団協会では、休眠預金等活用法に基づき、

「経済的困窮など、家庭内に課題を抱える子どもの支援」

また「社会的孤立や差別の解消に向けた支援」

にかかる北陸エリアの民間公益活動に対する助成事業を実施します。

助成事業のテーマ／想定事業イメージ



A 食事/食料支援

- 新型コロナウイルスの影響により、経済的・社会的に困窮・孤立状況にある家庭、個人、学生等へ、国籍、障がいの有無等を問わず食事や食材の提供を図ることを通じて、生活の援助を図る取組みを支援する。
※学生等:大学、大学院、短大、専門学校等
- 従来型の食事や食材の提供のほか、新型コロナウイルスの影響を受けている地元飲食店等の地元資源の活用、或いは短時間勤務の雇用を通じて支援を受けるだけではない関わりを模索する等、支援するだけの関係ではない形を模索することも重視する。同時に、接点の持ちづらい層が地域の福祉資源への接続を図るためのきっかけとして活用するなどを含む



B 相談・援助の支援

- 新型コロナウイルスの影響により、経済的・社会的に困窮・孤立状況(虐待やDV、性的指向等、広範に捉える)にある家庭、個人、学生等へ、国籍、障がいの有無等に関わらず相談支援と住居支援等を通じて、生活の保障と援助を図る取組みを支援する。
- 従来の相談活動に加え、感染予防に配慮した相談活動、地域に状況に即した取組み、並びに住居の喪失に至ったケースにおいては、ハウジングファーストを念頭に置いた取組みを支援する。同時に、必要な層により効果的に情報提供を図るための取組みとしての紙媒体の活用、必要に応じて多言語での情報提供等も重視する。



C 連携促進

- A・Bに提示をした1, 2の領域において、行政と民間、民間同士の協働の促進、並びになんらかの連携・協働事業の創出を図る連携調整(コーディネート)の取組みを支援する。



- 助成額 実行団体への助成総額：総額4,000万円(※各県あたり500万円)
1実行団体あたりの助成額：最大200万円(自己資金不要)
採択予定実行団体数：各県あたり3～4団体程度

- 助成期間 2020年12月1日から2021年5月末日まで


- 対象地域 新潟県、富山県、石川県、福井県

- 対象団体
- ・民間公益活動を行う団体(法人格の有無や法人格の種類は問わない)
 - ・申請事業と関係のある活動実績を有している団体
- ※本拠地は特に制限しませんが、指定8県に本拠地(本部)を置く組織を優先します。
※複数団体による共同事業体(コンソーシアム)での申請も可能です。

- 応募期限 ～11月2日(月)正午まで[メール申請]

- 応募方法 詳しくは、一般社団法人全国コミュニティ財団協会のウェブサイトをご確認ください。

<https://www.cf-japan.org/kyumin-grant-covid19>

 全国コミュニティ財団協会



■オンライン説明会

日程／10月2日(金)①13:30～②19:00～

10月8日(木)③13:30～④19:00～

お申込み／以下のアドレスからご希望をお知らせください。

<https://www.cf-japan.org/kyumin-grant-covid19>

※説明会の様子は録画して、後日、ウェブサイトから閲覧できるようにします。

■オンライン個別相談会

日程／10月5日(金)～10月30日(金)

時間／各60分

予約／以下のアドレスからご希望をお知らせください。

<https://www.cf-japan.org/kyumin-grant-covid19>

※説明会、個別相談会ともに「Zoom meeting」を使用しての開催となります。

※説明会、並びに相談会の活用は、申請書提出の必須事項とはしませんが、本制度の特性を理解し、より効果的な助成の活用のために、ご参加を強くお勧めします。

本公募要項にかかる問い合わせ先

一般社団法人 全国コミュニティ財団協会

本部所在／〒700-0822 岡山市北区表町1丁目4-64上之町ビル3階 岡山NPOセンター内

連絡先／070-4462-7600(担当:石本) お問い合わせ／月曜～金曜(祝祭日を除く)9:00～17:00

事前相談等のご連絡・申請書の提出／kyumin_grant@cf-japan.org